



掲載日：2017年7月24日

# 審議結果（国民保護）

様式3

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県国民保護協議会	
開催日時	平成29年7月10日 13時40分から13時55分まで	
開催場所	神奈川県庁第二分庁舎6階 災害対策本部室	
出席者	◎会長（会長以外は委員） ◎黒岩祐治、(代)志田 均、(代)森田 忍、(代)相川武司、(代)伊藤勝規、(代)武久博宣、浅羽義里、(代)田代良一、(代)奈良和人、二見研一、河原知徳、(代)土田孝司、小野澤 豊、田中経康、(代)笹子 敦、菊岡正和、(代)軍記伸一、(代)服部健太郎、中山 潔、(代)井手正一郎、(代)大野武一、高橋香苗、小川純子、(代)武田五八、高梨成子	
次回開催予定日	未定	
問い合わせ先	所属名、担当者名 危機管理対策課 加藤 電話番号 045-210-3465 ファックス番号 045-210-8829 フォームメール（以下をクリックすると、問い合わせフォームがご利用いただけます。） <a href="#">安全防災局安全防災部危機管理対策課のページ</a>	
下欄に掲載するもの	議事録全文	要約した理由
審議経過	議題 (1)北朝鮮の弾道ミサイル発射の状況と本県の対応等について (2)国民保護訓練（平成27～29年度）について  <b>司会(花田安全防災局副局長)</b> この協議会は、「神奈川県国民保護協議会条例」の規定により、会議の成立には過半数の委員の出席が必要となりますが、委員総数29人中、25人にご出席いただいておりますので、会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。 それでは、ただいまから、神奈川県国民保護会議を開会いたします。	

開会にあたりまして、会長の黒岩知事からごあいさつ申し上げます。

#### 会長(黒岩知事)

本日は、お忙しい中、神奈川県国民保護協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。委員の皆様には、日頃から、国民保護対策の推進はもとより、県政全般に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本日の、この協議会は、国民保護に関する重要事項を協議する場として、国民保護法で都道府県ごとに設置が義務付けられているものであります。

国民保護法は、平成16年6月に成立して以来、現在に至るまで、幸いにも、同法が適用される武力攻撃やテロ事件は、わが国では発生しておりません。しかし、ひとたび世界に目を向ければ、イギリスのコンサート会場で、50人が負傷する爆破テロが発生するなど、テロ事件が相次いでおります。また、北朝鮮が核実験やミサイル発射を繰り返ししており、特に最近では、我が国の排他的経済水域内に着弾する緊張が高まっております。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、江の島でのセーリング競技をはじめ、横浜スタジアムでの野球・ソフトボール、日産スタジアムでのサッカーなど、世界中から多くの観光客が本県を訪れます。これは、神奈川の魅力を世界にアピールする絶好の機会である一方で、テロなどの不測の事態も懸念されるところであります。

テロ対策として、平成27年度に県として初めての国民保護の実動訓練を相模原市で、昨年度には、東京オリンピック・パラリンピックの会場である日産スタジアムで訓練を実施いたしました。今年は、11月9日に、江の島を会場に、オリンピック・パラリンピック競技大会におけるテロを想定した訓練を予定しております。また、後ほど見ていただきますが、県では、弾道ミサイル落下時の行動例を、国民にわかりやすく周知するための動画を作成いたしました。

今後も、皆様のご支援とご協力をいただきながら、オール神奈川で、国民保護に向けた体制強化に取り組んでまいります。

本日の協議会では、「北朝鮮の弾道ミサイル発射の状況と本県の対応等について」、「国民保護訓練（平成27～29年度）について」の2件について、報告させていただきます。委員の皆様には、それぞれの立場から忌憚のないご意見をいただきたいと思います。皆様には、今後とも、本県の国民保護対策にご理解とご協力をお願いし、私の挨拶とさせていただきます。

#### 司会(花田安全防災局副局長)

ありがとうございました。

それでは、「神奈川県国民保護協議会条例」に基づきまして、会長の黒岩知事が会議の議長となりますので、以降の議事進行について、よろしく願いいたします。

#### 議長(黒岩知事)

それでは、早速、議事に入ります。まず、報告事項の「北朝鮮の弾道ミサイル発射の状況と本県の対応等について」事務局から説明させます。

#### 事務局(上田危機管理対策課長)

お手元でございます、資料1を御覧ください。

まず、「1. 北朝鮮の弾道ミサイル発射の状況」です。北朝鮮は、資料に記載のとおり、過去に例を見ない状況で弾道ミサイルの発射を繰り返しております。また、弾道ミサイルが日本の排他的経済水域内に落下するなど、脅威も増しております。先週の火曜日、7月4日に発射された弾道ミサイルは、ICBMと推定されており、飛距離等が大幅に向上しているとの報道もなされております。

次に「2. 国の動き」です。こうした情勢の中、4月19日に都道府県に対して、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施するよう国から要請がありました。また、4月21日には、都道府県の危機管理担当者を集めた説明会の場で、弾道ミサイル落下時の行動について、自治体がホームページ等で広報するよう、国から要請がなされるとともに、住民避難訓練について、改めて実施するよう話がありました。

そして、「3. これまでの県の対応」です。県としましては、国からの要請を受け、弾道ミサイル落下時の行動について、速やかに県のホームページと県のたよりに掲載をいたしました。また、ミサイル落下時に県民がとるべき行動例をわかりやすく周知するために、動画を作成いたしました。この動画につきましては、県の取組などを広く発信している「かなチャンTV」や県ホームページで公開し、県内の市町村にも周知をしております。

そして、「(2) 避難訓練について」です。弾道ミサイルを想定した避難訓練については、県では実施についての意向を確認したところ、5月の時点で8つの団体から実施に向けて検討との回答がありました。しかしながら、訓練の内容や実施時期については、未定であります。

そして、「4. 今後の本県の対応」でございます。県としては、作成した動画などを活用して、引き続きミサイル落下時の行動について、県民への周知に努めるとともに住民避難訓練の実施に向けた取り組みを進めてまいります。

それでは、ここで県が作成しました動画をご覧ください。

(動画上映)

報告事項1は以上でございます。

**議長(黒岩知事)**

それでは、ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問がございましたら、ご発言をお願いいたします。

**神奈川県消防長会(田中会長)**

神奈川県消防長会会長の川崎市消防局長の田中でございます。今日は、県下24の消防本部を代表しての出席でございますので、どうぞよろしく申し上げます。

ただ今、動画を拝見させていただきました。既に県のホームページでも掲載されておりましたので、事前に拝見していましたが、今日は大画面での拝見でしたので、より迫力ある非常にわかりやすい動画だと思いました。最近の北朝鮮のミサイルの発射状況をみますと、先ほどもご説明されたように神奈川県民を保護しなければならない私ども消防機関としても、県民により危機管理意識を持っていただくために非常に有効であり、普段聞きなれないアラート等の説明もわかりやすく、いざという時に県民が瞬時に取るべき行動が大変わかりやすく紹介されていたと思います。大変良くできていると思います。ただ少し心配なのは、この動画を配信することにより、県民の不安を助長させることにつながるのかといったご意見はなかったのでしょうか。この動画は先月の20日から公開され、既に公開されてから20日間が経過しておりますが、この間、県民からのご意見や県に対する問合せなどはあったのでしょうか。また、問合せがあったのであれば、どのように説明されているのでしょうか。

私ども消防機関としても、武力攻撃の事態に備えて、各市町村の消防本部において、国民保護のための計画が策定されております。最近の情勢からも、それぞれの消防機関において、計画の再確認や職員への周知徹底を図っていると伺っております。来月には横浜市において、神奈川県消防長会の定例会も開催を予定しておりますので、本日の会議の結果について、紹介できればと思っております。また、この素晴らしい動画等の資料を県から情報提供していただくことは可能でしょうか。

**議長(黒岩知事)**

それでは、事務局、答えてください。

**事務局(上田危機管理対策課長)**

県民から、直接の電話はありませんが、市町村の課長から、わかりやすい動画であるとか、住民の説明会で使いたいとの話を伺っております。また、他県からもわかりやすい動画なので、ホームページ上にリンクを貼らせてほしいとの話もいただいておりますので、恐らく動画を見て不安になるということは、ないと考えております。また、この動画につきましては、基本的には、DVDでのお渡しはしておりませんので、「かなちゃんTV」からご覧いただければと思います。以上でございます。

**議長(黒岩知事)**

よろしいでしょうか。

**神奈川県消防長会(田中会長)**

ありがとうございました。

**議長(黒岩知事)**

それでは、他にございますでしょうか。

**議長(黒岩知事)**

それでは、続いての報告事項に移らせていただきます。

「国民保護訓練(平成27～29年度)について」事務局から説明させます。

**事務局(上田危機管理対策課長)**

お手元でございます、資料2を御覧ください。県では、国民保護法の成立を受けて、平成18年度から図上訓練又は図上検討会を中心に訓練を実施してきました。そして、平成27年度からは、黒岩知事からも話がございましたように、実践的なテロ対策の重要性に鑑み、関係機関が実際に避難誘導や救出救助、搬送等の初動対応を行う、実動訓練を実施しております。

平成27年度は相模原市において、本県初となる実動訓練をサーティフォー相模原球場を中心に実施いたしました。この訓練は、球場での化学剤散布事案と近隣住宅地での爆発物発見の2つの事案を想定し、43機関850人に御協力いただきました。また、平成28年度には、2019年にラグビーワールドカップの開催が予定されている日産スタジアム

において、神奈川県及び横浜市の対策本部を設置し、図上訓練を実施するとともに、日産スタジアムのスタンドで、実動訓練を同時並行で実施いたしました。この訓練では、29機関650人に御協力いただきました。

そして、今年度でございますが、11月9日に小田急線の片瀬江ノ島駅及び2020年のオリンピックでセーリング競技が予定されている、江の島ヨットハウスで実動訓練を実施いたします。現時点の想定としましては、片瀬江ノ島駅構内での爆破事案及び江の島ヨットハウスでの化学剤散布事案を中心に、避難誘導や救出救助、応急救護、被災者搬送等の初動対応訓練を行います。今年度の訓練につきましては、詳細が決まり次第、本協議会の委員の皆様にも視察のご案内をさせていただきます。

県では、このような大規模イベント開催時のテロに備えて、今後も国民保護訓練を通じて、関係機関との連携強化を図るとともに県としての体制強化に取り組んでまいります。

以上でございます。

#### **議長(黒岩知事)**

ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問がございましたら、ご発言をお願いいたします。

#### **議長(黒岩知事)**

それでは、他にご意見、ご質問もないようですので、本日、事務局で用意した議題等は以上ですが、国民保護全般でご意見等ございましたら、どうぞご発言をお願いします。

ミサイルが頭の上から落ちてくるということは、今まで想像もしたことがなかったが、そのようなことも準備しなければいけない時代になったのかと改めて思うところでございます。また、国民保護訓練においては、化学剤散布をやっているが、生物兵器やウイルスを撒かれることも想定されますので、次の課題として取り組んでいきたいと思っております。

それでは、以上を持ちまして、本日の国民保護協議会を終了させていただきます。本日は、会議の円滑な運営に協力をいただきありがとうございました。それでは、進行を司会に返します。

#### **司会(花田安全防災局副局長)**

事務局から特に連絡等はございませんので、以上をもちまして、本日の神奈川県国民保護協議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

[このページの先頭へもどる](#)



神奈川県